

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

北海道の 印刷

2012
5

第672号(平成24年5月)

発行/平成24年5月10日

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目
TEL(011)562-6070
FAX(011)562-6072
URL : <http://www.print.or.jp>
E-mail : info@print.or.jp

2012全日本印刷文化典北海道大会 - 3、6

第1回理事会 ————— 4~5

経営者研修会案内 ————— 5

2012北海道情報・印刷産業展出版募集 - 7

集団火災保険・集団自動車保険案内 — 8

2012年「9月印刷の月」PRポスターデザイン公募 — 9

業界のうごき ————— 10

新組合員紹介 ————— 10

2012全日本印刷文化典北海道大会 9月20日(木)~22日(土)



層雲峡 銀河(左)・流星(右)の滝



北海道は夢がいっぱい

2012全日本印刷文化典北海道大会記念事業委員長 **大 和 繁 樹**
株式会社ヒロミ産業専務取締役

今年、1997年以来15年ぶりに北海道で開催される「2012全日本印刷文化典」。テーマをリーマンショック以降のパラダイムシフトにも柔軟に対応するべく「北の大地から始まる、ソリューション・プロバイダーへの道」とし、ソリューション=問題や課題の解決をプロバイダー=提供者として、我々印刷産業人がお客様のニーズに応えるべく、かつてのビジネスモデルの枠を超えて、次の時代の新たな成長戦略を共に考える文化典になるものと考えております。

それに先だち、9月20日(木)に記念ゴルフ大会を行います。今年は北海道印刷関連業協議会ゴルフコンペとの共催で、北海道指折りの名門コース「札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース」にて20組80名の参加を予定しております。

同コースは、PGA公式ツアーの「ANAオープン」が16日まで行われており、その4日後の開催というゴルファーにとっては期待と夢をもった格好のコースコンディションと思われれます。

各都府県工組の方々や道内企業の皆様との交流・親睦を深めるコンペにしたいと考えております。豪華賞品を取り揃えておりますので多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

また、文化典終了後の22日(土)の午後からは秋の北海道の景観と味覚を楽しんでいただくエキスカーションを3コース用意しました。札幌中央市場で昼食(寿司)とショッピングをして小樽運河周辺を散策する日帰りの「札幌・小樽メルヘンコース」、ジンギスカンで昼食・出来立てのサッポロビールを試飲、人気の登別温泉の名湯、アイヌ伝統文化、広大なノーザンホースパークなどを楽しんでいただく1泊2日の「人気の登別温泉に泊まる美味しい2日間」、絶景の層雲峡の景観と温泉、日本一早い大雪山系の紅葉、北海道唯一のばんえい競馬、美人の湯と謳われる十勝川温泉、幸せの黄色いハンカチの夕張などを楽しんでいただく2泊3日の「絶景大雪山系と雄大十勝平野温泉三昧」の3コースです。どのコースも新千歳空港解散となっています。こちらの方にも多数の参加を期待しております。

北海道は、多彩な個性が輝き、潜在力と可能性に満ちた大地です。

どうぞたくさんの方のご参加をお待ちしております。

平成24年度通常総会提出議案を審議

平成24年度第1回理事会開催

平成24年度第1回理事会が、4月25日午後1時30分から札幌市中央区のエイト会館で全道から理事18人と監事1人が出席して開催され、平成23年度決算、平成24年度事業計画(案)、同収支予算(案)などと審議し、今年から総代会に変わり総会になる平成24年度通常総会の開催日時、会場、提出議案を決定した。

理事会は、最初に岡部理事長から「昨日、全印工連の理事会があった。全国的に組合員の数が減ってきていて、23年度期首の組合員数が5,921社でスタートしたが今年の4月1日現在では5,669社と252社の減となっている。そのような状況であるが、全印工連では今年、5月の総会で会長はじめ役員が替わるが、既に新役員の方達で戦略会議などを開催し業界のために動いている。役員も若返り活躍が期待される」とあいさつが述べられ、定数報告が行われ、理事長を議長に議事に入った。

(1)平成23年度事業報告については、概況、組織の状況、諸会議の開催状況、実施事業について説明され承認された。

(2)平成23年度決算(案)については、平成24年3月期の財産目録、貸借対照表、損益計算書、予決算対比表、剰余金処分案について説明された後、島津監事から内容は適切である旨の監査報告が行われ、平成23年度決算(案)は承認された。

平成23年度決算は収入総額が29,213,157円、欠損金額が1,283,911円で、平成23年度末の正味資産は8,324,540円となった。

剰余金処分案は、前期繰越剰余金4,695,451円から当期欠損金1,283,911円を補填し、3,411,540円を次期繰越剰余金とすることとした。

また、本部・支部の合算の貸借対照表・損益計算書についても承認された。

(3)平成24年度事業計画(案)については、基本方針とそれに伴う「全日本印刷文化典北海道大会の開催」、「組織の拡大」、「広報活動の強化」、「明日に向かって「魅力ある業界づくり運動」の展開」、「「印刷の月」行事の取り組み」、「共済事業への加入促進」、「福利厚生事業の実施」、「組織・財政状況の検討」に取り組むことが承認された。



(4)平成24年度収支予算(案)については、平成23年度決算額を7,592,157円減額した21,621,000円を計上することが承認された。

(5)平成24年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定(案)については、売上自主申告の20ランク制として当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むことが承認された。

(6)理事の報酬(案)については、専務理事報酬限度額を原案どおり承認した。

(7)平成24年度借入金の最高限度額(案)については、運転資金として1,000万円とすることが承認された。

(8)任期満了による理事、監事の改選(案)については、総会において理事23人、監事2人の改選を行うことが説明された。

(9)組合員との取引については、内規に基づき、「北海道の印刷」を三浦印刷(株)に発注することが決定された。

また、変更が生じた場合の対応は理事長に一任することとした。

(10)新規加入組合員の承認については、アイ・プリント・プラス株式会社(札幌支部)、株式会社サウザンラボ(同)の2社の加入を承認した。

(11)平成24年度通常総会の開催及び提出議案については、今年から、総代会から変わって最初の総会になる平成24年度通常総会を5月18日(金)午後1時30分から、札幌市中央区のガーデンシティ札幌きょうさいサロンで開催し、午後4時から懇親会(会費制)を開催することを決定した。

提出議案は、①平成23年度事業報告について、②平成23年度決算(案)について、監査報告、

③平成24年度事業計画(案)について、④平成24年度収支予算(案)について、⑤平成24年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定(案)について、⑥理事の報酬(案)について、⑦平成24年度借入金の最高限度額(案)について、⑧任期満了による理事、監事の改選についてを提出することを決定した。

平成24年度第1回経営者研修会のご案内

島村全印工連新会長を講師に迎えて

北海道印刷工業組合は、平成24年度第1回経営者研修会を下記により開催します。

今、印刷業界には、製造業としての役割のほかにサービス業、情報産業としての新しい役割が求められています。自ら進んで時代の要請に合わせて変わっていかなければ、あつという間に変化に取り残されてしまいます。印刷業の従来の対象市場は残念ながら縮小してきており、このままでは将来的な成長を望むことはできません。

このようなことから、全印工連では一昨年、2020年の印刷産業の在り方を“目指せ！ソリューション・プロバイダー”としてデザインした「産業成長戦略提言2010」を発表しました。

もはや、「印刷がきれいで、安く、早くできます」では、お客様の要望に応えることはできません。今後10年、飛躍し発展できる印刷会社の条件は、ソリューション提案ができ、マーケティングが解るスタッフを確保・育成することです。

つきましては、ソリューション・プロバイ

ダーの提案者であり、今年度から新しく全日本印刷工業組合連合会の会長に就任される島村博之氏を講師に迎え、会長としての業界の指導方針などを披露いただくとともに業界環境が大きく変化しているなかでの今後の印刷業界のあり方や進むべき方向性等についてご講演をいただきます。

記

1. 日 時 平成24年6月22日(金)午後1時
2. 会 場 ガーデンシティ札幌きょうさいサロン
(札幌市中央区北4条西1丁目
共済ビル8F 電話 011-252-3165)
3. テーマ 「全印工連の目指す方向性と組合活動」
4. 講 師 全日本印刷工業組合連合会
会長 島村博之氏
5. 受講料 無 料
6. 定 員 100人(申込先着順で定員になり次第締め切ります)

2012全日本印刷文化典北海道大会開催準備進む

第3回実行委員会開催

2012全日本印刷文化典北海道大会の第3回実行委員会が、4月25日午後3時から委員19人が出席して開催され、9月20日～22日まで開催の2012全日本印刷文化典北海道大会の実施概要などを決定した。

最初に、2012全日本印刷文化典北海道大会は、全日本印刷工業組合連合会と北海道印刷工業組合の主催で行い、経済産業省、北海道、札幌市、日本印刷産業連合会、北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、北海道印刷関連業協議会、北海道観光振興機構、北海道IT推進協会、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、日本経済新聞社札幌支社、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道文化放送、北海道テレビ放送、テレビ北海道の後援、日本印刷新聞社、印刷出版研究所、新聞之新聞社、印刷時報、印刷之世界社、ニュープリンティング、印刷学会出版部の協賛、全国印刷工業健康保険組合、北海道印刷工業厚生年金基金の協力を得て開催することが報告された。

次に、開催費用について、組合員には負担金としての拠出ではなく、プログラムに協賛広告で協力をお願いすることとした。

参加費は、組合員、関連業者ともに、登録料（記念式典・全印工連メッセージ・記念講演・全印工連フォーラム）10,000円、記念パーティ参加料12,000円、記念ゴルフ大会参加料（プレー費含）30,000円と決定した。

文化典の予算は、参加料、補助金、協賛金、広告料で25,000,000円の収入を見込み、諸行事ならびに運営を行うこととした。

記念講演は、講師を夕張市長の鈴木直道氏にお願いし、「やらなければゼロ！新たな可能性を創造するまちへ！」をテーマに行うこととした。

文化典終了後に行うエキスカージョンのコースとして、日帰りコース（札幌・小樽メルヘンコース）、1泊2日コース（人気の登別温泉に泊まる美味しい2日間）、2泊3日コース（絶景大雪山系と雄大十勝平野温泉三昧）の3コースを設定することとした。

文化典に関する印刷物は、広く組合員に協力をお願いすることとし、組合員との取引内規を拡大して行うこととし、ホームページで仕様を公開し、応募を行う「印刷物の発注方法」を決定した。

2012全日本印刷文化典北海道大会 印刷物の発注方法

文化典関係の印刷発注は、組合員との取引内規に基づいて行い、次の付帯条件を付けて実施する。

- ① 予定見積価格10万円以上を対象とする。
- ② 支払い条件は、文化典終了後の10月末日に現金または銀行振込とする。
ただし、文化典行事終了後に発注するものは、納品・請求書受領の後、30日以内に現金または銀行振込とする。
- ③ 印刷物発注はホームページ（組合員専用ページ）で仕様を公開し、見積書をメールまたは郵送で提出する。
専用ページのユーザー名（ID）・パスワードを全組合員に事前に通知する。
- ④ 最低価格提示者を落札者として、結果は落札者に直接連絡する。
- ⑤ 文化典関係の印刷物は広く組合員が受注できるよう1社1点(組)のみの受注とする。

文化典の運営・実行のため、総務・財政委員会、記念式典委員会、記念パーティ委員会、記念講演委員会、記念事業委員会の5つの委員会を設置し、発会することとした。

文化典の周知、参加者募集のためのポスター、パンフレットのデザインを、デザ院株式会社（デザイナー：ワビサビ）に依頼し、この日、デザインプランが発表された。

2012北海道情報・印刷産業展出展募集

印刷企業のコラボレーションビジネス発信のチャンス

北海道情報・印刷産業展実行委員会は、道内印刷関連業の発展のため20回目となる「2012北海道情報・印刷産業展」を8月30日(木)、31日(金)、9月1日(土)の3日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催します。

印刷産業界を取り巻く環境は、デフレ経済の渦中での需要の減退、価格競争の激化による収益の著しい低下の中、デジタル技術の急進による技術融合、業際化、顧客企業におけるペーパーメディア生産の活発化など様変わりしてきており、これまで経験したことのない大きな変革への対応が迫られています。

さらに、デジタル技術の目覚ましい発展により情報伝達手段が多岐になり、一層精度の高いプロの技術を探求し続け、情報産業と製造業を兼備し、ソリューション・プロバイダーへ進化して行かなければ将来展望が描けなくなっています。

そのためには、最新の技術動向・情報の収集と実践が不可欠となり、「北海道情報・印刷産業展」の重要性が年々高まってきています。

本産業展では、印刷資機材、情報機器等の実演・展示に加え、会期中セミナーを開催し、トレンドな情報発信を行い、産業展の価値を一層高め、より多くの皆様に来場いただけるよう努めています。

本産業展は、道内印刷関連業の将来を展望し、企業経営の価値を見出し、デジタル化推進に必要な印刷関連資機材・情報機器等の選択、情報の交換、ソリューションビジネスを模索する絶好の機会であり、ICT時代の道内印刷関連業の原動力となり、ひいては印刷産業界全体の発展に繋がるものと確信しています。

印刷資機材・情報機器製造ならびに販売各社におかれましては、ICT時代を切り開く大きな戦力や武器となる最新の機器・機材・資材等を積極的にご出展いただき、何卒、北海道の印刷関連企業ならびに業界の振興と発展に特段のお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、今年は、全日本印刷文化典北海道大会が15年振りに9月に札幌市で開催されます。こ



の文化典の成功に向けて本産業展も協力・協賛してまいります。

奮ってご出展いただき情報発信をお願いします。

〔2012北海道情報・印刷産業展〕

1. 会 期 平成24年 8月30日(木)・31日(金)・
9月1日(土)
午前9時～午後5時
(最終日午後4時終了)
2. 会 場 アクセスサッポロ
札幌市白石区流通センター
4丁目3-55
3. 後 援 経済産業省北海道経済産業局、
北海道、札幌市
4. 小間料金 1小間(間口3.0m×奥行2.5m×
高さ2.4m) 95,000円(消費税込)
(基本装飾、基本電気設営、
電気使用料含)
5. 申込締切 平成24年 7月 6日

※詳細な出展案内・申込書は、北海道印刷工業組合ホームページ (<http://www.print.or.jp/event/event-sangyo2012.html>) に掲載しています。

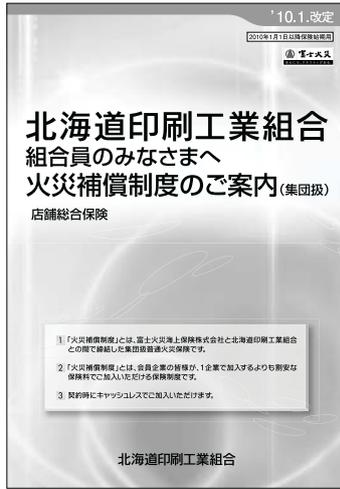
北海道印刷工業組合「集団扱火災保険」・「集団扱自動車保険」のご案内

経費削減にお役立てください！

北海道印刷工業組合は、組合員企業の経費節減の一助とするべく北印工組独自の共済として、「集団扱火災保険」と「集団扱自動車保険」の2つの共済を実施しています。

集団扱火災保険

「北海道印刷工業組合集団扱火災保険」は、火災保険を集団として取り扱うことにより、組合員の皆さんが現在加入されている火災保険を、補償内容をこれまでとほぼ同じにして保険料を最大25.8%割引適用でき、組合員のみが利用できる制度です。



加入時期は、現在加入されている火災保険の更新時からとなります。新規加入もできます。

当組合では、この制度の推進に向けて、取扱代理店として株式会社カキプロ（柿沼修社長）に協力をお願いしています。

現在加入している火災保険証書のコピーを下記の(株)カキプロへFAXして、見積をお取り寄せいただき、その後で詳細についてお問い合わせいただき、加入についてご検討ください。

〈取扱代理店〉

株式会社カキプロ

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4番地

大通藤井ビル2F

電話 0120-156-580 FAX 011-280-6588

集団扱自動車保険

「北海道印刷工業組合集団扱自動車保険」は自動車保険を集団として取り扱うことにより、組合員の皆さんが現在加入している自動車保険を、補償内容をこれまでとほぼ同じにして保険料を5%割引適用でき、組合員のみが利用できる制度です。



また、社用車のみならず従業員の方々の自動車も加入できるので、従業員の福利厚生制度の1つとして利用することができます。

この集団扱自動車保険の引受保険会社はあいおいニッセイ同和損害保険株式会社で、組合員への制度の説明・募集は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の指定代理店が行います。

(各支部ごとに指定代理店が決まっています)

〈取扱代理店（総括）〉

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

札幌支店営業一課

〒060-8553 札幌市中央区北7条西5丁目5-3

電話 011-728-1314 FAX 011-728-1354

※各支部の担当代理店を案内します。

2012年「9月印刷の月」PRポスターデザイン公募のご案内

(社)日本印刷産業連合会

(社)日本印刷産業連合会は、印刷業界のイメージアップと印刷産業の認識・理解の促進を図るための、2012年「9月印刷の月」PRポスターのデザインを公募する。公募の概要は次のとおり。

【公募内容】

1. 応募対象者

- ①一般部門 日印産連会員団体・企業のクリエイター／デザイナー…等
- ②学生部門 グラフィック・デザイン専門学校生徒、美術学校生…等

2. 募集期間

締切日 平成24年6月29日(金)

3. ポスターのサイズ・色数・用紙・インキ

- ①規格 B2サイズ
- ②使用色数 4色以内
- ③インキ オフセットプロセスインキ
(金・銀・パールインキは使用不可)
- ④用紙 コート紙、マットコート紙

4. ポスターの必須文字

- ①タイトル 2012年「9月印刷の月」
ex.「9月は印刷の月」…等の
バリエーションは可
期間9月1日～9月30日

②キャッチコピー

Printomorrow ～明日のいいこと、印刷から～

- ③行事案内 2012年「印刷の月」記念講演会、
記念式典、懇親会

- ④その他 ポスターのコンセプト・コピー等の掲載は自由
デザイン入賞作品には追加文字の制作あり

5. 提出方法

インクジェット、カラープリント等デジタル対応プルーフ(簡易校正機) 1枚
別紙で、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、会社/学校名・所属部署/学部を明記し同封する。

6. 応募費用

無料

7. 発表

平成24年7月末日

入賞者本人に直接通知及び日印産連HP、印刷関連業界紙

8. 入賞・賞金

最優秀賞 賞状・賞金20万円 1点

優秀賞

(一般部門) 賞状・賞金5万円 2点以内

(学生部門) 賞状・賞金3万円 2点以内

佳作

(一般部門) 賞状・賞金2万円 2点以内

(学生部門) 賞状・賞金1万円 2点以内

9. 付随事項

- ①入賞作品の著作権は日印産連に帰属。
- ②作品は自作未発表に限定
- ③最優秀賞作品は、2012年「9月印刷の月」PRポスターとして使用
- ④最優秀賞作品受賞者は、2012年「9月印刷の月」記念式典において表彰
- ⑤入賞作品は各種展示会、ホームページ等に掲載する

10. 提出先・問い合わせ先

社団法人日本印刷産業連合会

PRポスターデザイン募集係

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8

日本印刷会館

T E L 03-3553-6051

e-mail info@jfpj.or.jp



昨年のポスター

業界のうごき

▶北海道印刷工業厚生年金基金理事長に岡部康彦氏

北海道印刷工業厚生年金基金（札幌市中央区南8条西6丁目）は、このたび、木野口功理事長が退任し、新しく理事長に岡部康彦氏（北陽ビジネスフォーム株式会社）が就任した。

▶(株)プリプレス・センターが移転

株式会社プリプレス・センター（藤田靖社長）は、このたび、移転した。

〈新住所〉

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
5番地3 PPCビル2F
電話 011-272-6670 FAX 011-272-6680

新組合員の紹介

▶アイ・プリント・プラス株式会社

見越隆夫社長

〒004-0874 札幌市清田区平岡4条7丁目
5番5号

電話 011-885-7500 FAX 011-885-7504

平成24年4月1日加入

札幌支部・北分区

▶株式会社サウザンラボ

南部庄吾社長

〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目1番34号

電話 011-750-2000 FAX 011-750-2001

平成24年4月1日加入

札幌支部・北分区

The way of the Solution Provider

JAPAN
PRINTING CULTURE
CEREMONY
in
HOKKAIDO
2012

2012 全日本印刷文化典 北海道大会

北の大地から始まる、ソリューション・プロバイダーへの道

9月20日[木]~22日[土]

9月20日[木]

・記念ゴルフ大会
札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース

9月21日[金]

・記念式典・全印工連メッセージ
・記念講演
講師/夕張市長 鈴木直道氏
テーマ/「やらなければゼロ!
新たな可能性を創造するまちへ!」
・記念パーティ
札幌パークホテル

9月22日[土]

・全印工連フォーラム 札幌パークホテル
・エキスカッション

主催

全日本印刷工業組合連合会・北海道印刷工業組合
経済産業省・北海道・札幌市・社団法人日本印刷産業連合会
北海道中小企業団体中央会・社団法人北海道商工会議所連合会
北海道商工会連合会・北海道印刷関連産業協議会
社団法人北海道観光振興機構・一般社団法人北海道IT推進協会
北海道新聞社・朝日新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社
読売新聞北海道支社・日本経済新聞社札幌支社・北海道放送

協賛

札幌テレビ放送・北海道文化放送・北海道テレビ放送・テレビ北海道
日本印刷新聞社・印刷出版研究所
新聞之新聞社・印刷時報・印刷之世界社

協力

ニューブリテン・印刷学会出版部
全国印刷工業健康保険組合・北海道印刷工業厚生年金基金